

**NEDO「革新型蓄電池技術開発・高度解析」事業に、**  
**「次世代ナトリウムイオン電池の技術開発」が採択され、**  
**東京理科大ほか、産学官で連携して開発を開始**  
**～次世代ナトリウムイオン電池（高安全・低コスト型／定置用）の開発を加速～**

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）の「革新型蓄電池技術開発・高度解析」事業（以下、本事業）において、「次世代ナトリウムイオン電池の技術開発」への採択が本日公表されました。

東亜合成株式会社（代表取締役社長 COO：小淵 秀範 以下、東亜合成）は、学校法人東京理科大学を代表機関として、産学官で連携して開発を行います。

蓄電池は、2050年カーボンニュートラルの実現やデジタル・電化社会において重要となる技術であり、電気自動車、電力需給調整、データセンター等、多様な用途において蓄電池需要の増大が見込まれています。一方、現在はリチウムイオン電池が広く用いられており、その構成材料について資源調達リスクが顕在化しています。

一方、ナトリウムイオン電池は、リチウムやコバルト、黒鉛などの供給リスクを伴う資源に依存しないため、蓄電池供給網の多様化と自律性向上に貢献することが期待されています。

東亜合成は、本事業において次世代ナトリウムイオン電池向けポリアニオン系正極活物質の製造プロセス検討を担当し、材料技術の確立を目指します。本事業の推進により、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

**【実施予定先一覧】**

学校法人東京理科大学【代表機関】、MUアイオニックソリューションズ株式会社（共同実施：三菱ケミカル株式会社）、株式会社クラレ、株式会社GSユアサ、東亜合成株式会社、武蔵エナジーソリューションズ株式会社、国立大学法人大阪大学、国立大学法人群馬大学、国立大学法人東京大学、国立大学法人東京農工大学、国立大学法人東北大学、学校法人早稲田大学、国立研究開発法人物質・材料研究機構

**【参考】**

NEDO 2026 年 7 月 9 日ニュースリリース

NEDO 事業、「革新型蓄電池技術開発・高度解析」

[https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5\\_101952.html](https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101952.html)

<本件に関するお問合せ先>

東亜合成株式会社コーポレートコミュニケーション部      電話：03-3597-7215

以上